六月の短歌

こだわりと手入れ届きしバラ園を　　　　原　　敬子

　　　香りまといて巡るバスツアー

幾万のバラの花渦に酔ふごとく　　　　　岩本ひろこ

　　　オープンガーデン八ヶ所巡る

さざ波のきらきら光る水張田に　　　　　岡　恵美子

　　　貴婦人のごと白鷺の佇つ

減反政策に植えし梅の木実をつけて　　　山﨑　幸代

　　　吾が老い肩に重きご褒美